



令和2年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和元年8月8日

上場会社名 日本ルツボ株式会社
コード番号 5355 URL <http://www.rutsubo.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大久保 正志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 広野 玲緒奈

TEL 03-3443-5551

四半期報告書提出予定日 令和元年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 令和2年3月期第1四半期の連結業績(平成31年4月1日～令和元年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第1四半期	2,548	4.4	141	12.7	156	9.9	100	10.2
31年3月期第1四半期	2,440	16.3	162	55.0	173	74.2	111	111.4

(注) 包括利益 2年3月期第1四半期 92百万円 (18.0%) 31年3月期第1四半期 78百万円 (4.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第1四半期	73.89	
31年3月期第1四半期	82.24	

当社は、平成30年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が実施されたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2年3月期第1四半期	11,495	4,529	39.4	3,350.42
31年3月期	11,307	4,532	40.1	3,352.64

(参考) 自己資本 2年3月期第1四半期 4,529百万円 31年3月期 4,532百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期		0.00		70.00	70.00
2年3月期					
2年3月期(予想)		0.00		70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	4.3	320	5.1	340	3.7	230	5.2	170.16
通期	9,900	1.8	630	12.9	650	8.1	450	11.2	332.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年3月期1Q	1,409,040 株	31年3月期	1,409,040 株
期末自己株式数	2年3月期1Q	57,387 株	31年3月期	57,387 株
期中平均株式数(四半期累計)	2年3月期1Q	1,351,653 株	31年3月期1Q	13,516,874 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や国内生産が低水準で推移したものの、企業収益の底堅さや雇用・所得環境の改善傾向もあって、総じて緩やかな回復基調で推移しました。先行きに関しましては、引き続き緩やかな回復が期待されるものの、企業の業況判断は製造業を中心に慎重さを増しており、また米中貿易摩擦等の通商問題が世界経済に与える影響などの懸念材料もあって、不透明な状況にあります。

当社グループを取り巻く関連業界におきましては、主要取引先である自動車関連産業は、国内生産台数・販売台数が前年度比増加するなど、足元堅調に推移しております。

鉄鋼産業は、国内粗鋼生産量が6月に前年同月比増加に転じましたが、中国の粗鋼生産は引き続き高水準を維持しており、また米国の鉄鋼輸入制限措置などの需要下振れリスクもあって、先行きは予断を許さない状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは営業と技術が一体となり、主力製品や新製品の拡販活動を積極的に推進してまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は25億4千8百万円と前年同四半期比4.4%増加いたしました。しかしながら、利益面では、原材料価格の高止まり等により、営業利益が1億4千1百万円（前年同四半期比12.7%減）、経常利益が1億5千6百万円（前年同四半期比9.9%減）、また親会社株主に帰属する四半期純利益は1億円（前年同四期比10.2%減）となりました。

①事業の分野別業績

鑄造市場向けは、売上高は10億1千3百万円（売上高比率39.7%）と前年同四半期比4.8%減少いたしました。

鉄鋼市場向けは、高炉改修工事の受注増等により、売上高は4億1千万円（売上高比率16.1%）と前年同四半期比11.4%増加いたしました。

溶解炉・環境関連市場向けでは、新設炉の受注増加等により、売上高は7億9千7百万円（売上高比率31.3%）と前年同四半期比3.8%増加いたしました。

海外市場向けは、アジア地域での大型工事等により、売上高は2億2千6百万円（売上高比率8.9%）と前年同四半期比65.0%と大幅に増加いたしました。

不動産事業は、売上高1億2百万円（売上高比率4.0%）と前年同四半期比1.2%減少いたしました。

②事業の種類別セグメントの業績

種類別セグメントの売上高は、耐火物事業の売上高は15億3千9百万円（売上高比率60.4%）と前年同四半期比0.5%減少し、営業利益は1億1千5百万円となりました。エンジニアリング事業の売上高は9億7百万円（売上高比率35.6%）と前年同四半期比14.9%増加し、営業利益は1億3千3百万円となりました。不動産事業の売上高は1億2百万円（売上高比率4.0%）と前年同四半期比1.2%減少し、営業利益は5千9百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末比2億8千4百万円（4.2%）増加し、70億2千2百万円となりました。主として、現金及び預金の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末比9千6百万円（2.1%）減少し、44億7千3百万円となりました。主として、製造設備の減価償却によるものです。

これにより、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比1億8千8百万円（1.7%）増加し、114億9千5百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末比3億4百万円（7.5%）増加し、43億8千4百万円となりました。主として、短期借入金の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末比1億1千3百万円（4.2%）減少し、25億8千2百万円となりました。主として、長期借入金の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比3百万円（0.1%）減少し、45億2千9百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は39.4%（前連結会計年度末は40.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和元年5月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示する予定です。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,594,694	1,799,513
受取手形及び売掛金	3,224,162	3,225,953
電子記録債権	180,265	248,069
商品及び製品	590,565	608,917
仕掛品	314,192	355,936
原材料及び貯蔵品	619,791	613,082
その他	214,596	170,387
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	6,738,255	7,021,847
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,560,879	1,544,879
機械装置及び運搬具（純額）	574,409	566,104
工具、器具及び備品（純額）	45,844	54,296
土地	119,850	119,850
リース資産（純額）	404,219	378,911
建設仮勘定	—	1,068
有形固定資産合計	2,705,201	2,665,108
無形固定資産		
のれん	283,562	278,109
その他	106,724	109,004
無形固定資産合計	390,286	387,113
投資その他の資産		
投資有価証券	660,292	655,947
関係会社出資金	267,389	272,817
繰延税金資産	362,742	321,045
その他	183,207	171,258
貸倒引当金	△272	△272
投資その他の資産合計	1,473,358	1,420,795
固定資産合計	4,568,845	4,473,016
資産合計	11,307,100	11,494,863

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	741,376	717,923
電子記録債務	1,012,042	1,005,027
短期借入金	1,477,914	1,710,900
リース債務	67,624	63,421
未払法人税等	99,180	10,583
賞与引当金	217,745	140,722
役員賞与引当金	24,350	7,869
その他	439,442	727,320
流動負債合計	4,079,673	4,383,765
固定負債		
長期借入金	1,438,568	1,342,268
リース債務	320,137	318,711
役員退職慰労引当金	91,667	65,742
退職給付に係る負債	636,230	647,306
資産除去債務	8,500	8,500
その他	200,723	199,961
固定負債合計	2,695,825	2,582,488
負債合計	6,775,498	6,966,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	704,520	704,520
資本剰余金	60,700	60,700
利益剰余金	3,716,585	3,721,841
自己株式	△69,723	△69,723
株主資本合計	4,412,082	4,417,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	180,835	169,738
為替換算調整勘定	△61,315	△58,466
その他の包括利益累計額合計	119,520	111,272
純資産合計	4,531,602	4,528,610
負債純資産合計	11,307,100	11,494,863

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)
売上高	2,439,727	2,547,724
売上原価	1,773,451	1,865,977
売上総利益	666,276	681,747
販売費及び一般管理費	504,667	540,588
営業利益	161,609	141,159
営業外収益		
受取利息	9	9
受取配当金	10,342	12,436
受取家賃	4,652	4,324
持分法による投資利益	—	2,578
為替差益	4,375	—
その他	4,635	4,134
営業外収益合計	24,013	23,481
営業外費用		
支払利息	8,559	7,965
持分法による投資損失	3,489	—
手形売却損	242	189
その他	—	377
営業外費用合計	12,290	8,531
経常利益	173,332	156,109
特別損失		
固定資産除却損	563	600
特別損失合計	563	600
税金等調整前四半期純利益	172,769	155,509
法人税、住民税及び事業税	19,400	13,134
法人税等調整額	42,201	42,503
法人税等合計	61,601	55,637
四半期純利益	111,168	99,872
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,168	99,872

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)
四半期純利益	111,168	99,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,719	△11,097
持分法適用会社に対する持分相当額	△20,813	2,849
その他の包括利益合計	△33,532	△8,248
四半期包括利益	77,636	91,624
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	77,636	91,624

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。